

# 北海道内の役場、市役所を訪問させていただきました。 10月1日～3日

今回、10月1日①津別町役場から始まった訪問ではEVIプラットフォームにクレジットを預けて頂くと、さまざまなプロモーションを通じて日常の消費行動の中でクレジットが販売される仕組みをご説明。翌2日②上士幌町役場を訪問、年2回、世界的にも知名度のあるバルーンフェスタを開催。そのイベントはオフセットの仕組みを活用していないので、まずはクレジットの販売に携わる方々には、どんなときもオフセットの仕組みを意識していただくことをご提案。

③士幌町役場では、EVIプラットフォームで安心してクレジットをお預けいただけるようコミュニケーションを図ってまいります。

④帯広市役所内では自然豊かな土地、酪農産物品を活用し環境貢献商品を作るにあたり、EVIの仕組みやその活用方法をご提案。EVIシールですぐに商品化ができることなどをお伝えし、今後より具体的な商品作りを進めていくことをお話しさせていただきました。

10月3日は⑤石狩市役所においてEVIにクレジットをお預けいただくと、どのような形でクレジットの販売につなげることができるかを、事例を元にご説明。北海道は観光に車を使うことからレンタカー会社やタクシー会社に営業活動をされているとのこと。しかし、なかなかうまくいかないには、クレジットについての理解がないことが「形のないものを売買すること」への不安につながっていると分析。そのために、そういった事業者様を含め多くの方に勉強会や説明会を行うことをご提案させていただきました。これからも現地に赴き、具体的な問題解決に向け提案してまいります。



①津別町役場



②上士幌町役場での説明



⑤石狩市役所



④帯広市産業連携室(帯広市役所内)でEVIの仕組みやその活用方法をご提案。



③士幌町役場